



2012年教育・家政学部（A日程）第4問

4 ある面が出る確率は、その面にしるされた目の数に比例するという六面体が1個あるとする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) この六面体を1回投げるとき、1, 2, 3, 4, 5, 6の目が出る確率をすべて求めよ。
- (2) この六面体を2回続けて投げるとき、目の和が10になる確率を求めよ。
- (3) この六面体を3回続けて投げるとき、2回以上6の目が出る確率を求めよ。